

2011年、法政大学能楽研究所では「能を知る新しい扉」と題する能楽セミナーを実施しました。そこでは、能を取り巻く様々なステレオタイプを再検証し、これまであまり顧みられることのなかった能の「知られざる一面」を紹介しましたが、それから15年の歳月を経て、能楽研究所が取り組んできた近年の学際研究の成果をも踏まえつつ、新たな切り口で「能を知る新しい扉」を開く試みに再び挑戦したいと思います。能の演出や作品の研究で常に新しい視野を切り拓いてきた本研究所の山中玲子教授の退職を記念し、その豊かな研究成果を振り返るとともに能楽研究の未来をも展望しようという、大変欲張りな企画です。皆様ふるってご参加ください。

プログラム

「〈井筒〉への道」のたどり方

公立小松大学国際文化交流学部教授

西村 聡

演出研究

―「舞」「小書」「所作」をつなぐ―

法政大学能楽研究所兼任所員

中司 由起子

〈退職記念講演〉

能のことばと演出

―タイムマシンに乗りたかった―

法政大学能楽研究所教授

山中 玲子

山中玲子教授退職記念法政大学能楽セミナー

続・能を知る新しい扉

2026.3.21 SAT

13:00 - 16:30 開場 12:30

法政大学 市ヶ谷キャンパス

ボアソナードタワー26階 スカイホール

【最寄り駅からのアクセス】

JR・地下鉄各線 市ヶ谷駅または飯田橋駅より10分

【入場無料・申込不要】

ただし、定員(100名)を超える場合には、
ご入場をお断りする場合もございます。

【主催】

「能楽の国際・学際的研究拠点」野上記念法政大学能楽研究所

【問い合わせ先】

法政大学能楽研究所

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

TEL: 03-3264-9815

(祝日除く月～金 10:00～11:30、12:30～16:30)

FAX: 03-3264-9607